

## 提案書評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点
<b>1 事業目的の理解度</b>		
事業目的の理解度	・フェア開催の意義や目的を的確に捉え、川崎市の多様性や魅力を理解したうえで、業務に対する考え方が的確に示されているか。	20
<b>2 実施体制</b>		
(1)実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・役割分担が明確かつ適切であるか。 ・委託者の要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。	20
(2)類似業務の実績	・本業務に関連した契約実績があつて、業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか。	20
(3)実施能力	・組織として、実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。 ・円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制、管理体制が示されているか。	20
<b>3 企画提案</b>		
(1)情報収集力	・本業務の遂行にあたって必要となる。川崎市の強みや課題などに関する各種情報の収集ができているか。	30
(2)現状分析力	・収集した情報に基づいた確かな現状分析や幅広い知見を有しているか。 ・川崎市の特徴や強み、課題を的確に捉えているか。	30
(3)企画提案	・情報収集や現状分析をした結果を踏まえた提案内容となっているか。 ・本業務の目的や意義を的確に捉え、かわさきフェアをきっかけとした都市の価値向上につなげるような提案内容となっているか。	40
(4)独自視点及び創意工夫	・提案者のこれまでの業務経験やノウハウ、ネットワークを活かした、独自の視点や創意工夫が表現された提案内容となっているか。	50
(5)業務に対する費用の妥当性	・仕様書を適切に反映した見積内容となっているか。不適当な金額設定とされていないか。	10
(6)資料作成	・企画提案書の文章、レイアウト等が分かりやすく、イラストなどを用いて伝わりやすい表現、デザインになっているか。	10
<b>4 プレゼンテーション</b>		
(1)説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすく、伝わりやすいか。	10
(2)質疑応答	・回答内容が明快で適切であるか。	10
(3)担当者の能力	・業務の目的、内容を十分理解しているか。 ・本業務に関する専門的な知識を有しており、川崎市の現状等を的確に認識しているか。	10
(4)意欲	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか。	10
(5)その他	・独創性や他の事業者より優れたノウハウがあるか。	10
合 計		300